

田和山通信8

平成30年季月 2018年8月 編集:堀 咲



平成30年度後半のイベント

本年もはや八月を迎えようとし、酷暑続きで秋が待たれます。秋の行事をいくつか紹介します。

●中秋の名月の日に観月を兼ねた音楽会等の開催。その名も「うたひかたらひ春夏秋冬」と何かやんごとなきような雰囲気です。田和山遺跡のファンで、且つ出雲神話大好きな作曲家平野一郎氏の作品を無伴奏女声独唱でソプラノ歌手の吉川真澄さんが歌い上げます。

奏者の体を依り代として、巡る季節に鳴り響く万象(ものみな)の声を辿る旅...というのが惹句です。まあ、天の岩戸の前で天宇受賣命が歌い踊った旋律以前の楽と云うべきものでしょうか？

いかにも田和山遺跡に相応しい楽曲であり、松江では興雲閣(9月21日16:30より)と田和山遺跡の竪穴復元建物の中で演奏されます(9月24日17:00より)。そのほか米子の妻木晩田遺跡での公演(9月22日13:30より)もあります。

田和山遺跡では16:00から田和山館で堀咲の講演「日本随一のパワースポット田和山遺跡」もあり、公演の後掘立小屋建物で月見の会も予定されています。

チケットは島根県民会館、プラバホールで購入できますし、堀咲、加藤尚子も扱っています。

興雲閣は80名定員で余裕がありますが、田和山遺跡は30名と少なく、すでに相当枚数が売れており、早い者勝ちの状況です。



春夏秋冬チラシ表面

山陰遺跡ネットワーク30年度研修旅行

山陰遺跡ネットワークというのは鳥取と島根の遺跡保存活動をしているグループの横断組織です。本年度は田和山サポートクラブが当番となって研修旅行を企画しました。その内容は下記のとおりです。

連絡先:副会長 堀 咲 ☎080-6771-4124akirahori2000@ezweb.ne.jp

日時:2018年10月4日(木)、10時半~夕刻まで

費用:参加費500円、懇親会費1500円、昼食代自弁、鹿島民俗資料館入館料各自

順 路

- 第一集合場所:JR松江駅南口 10:30 松江市役所からチャーターしたバス(29人乗り)で出発 ●第二集合場所:松江市役所前 10:50(松江市の方)
- 第三集合場所:島根県埋蔵文化財センター 11:10までに松江市打出町33(自動車で来る方)

①第1研修会場:島根県埋蔵文化財センター

11:10到着、収蔵展示室をセンター員の案内で見学、50分程度 12:00出発

②第二研修会場:島根大学総合博物館 松江市川津町 12:30大学到着、大学生協食堂にて各自昼食。13:10博物館着、学芸員の案内で見学、50分程度 14:00出発

③第三研修会場:松江市立鹿島民俗資料館(松江市鹿島町佐陀)

14:30到着(入館料300円自己負担)松江市文化財課員の案内で田和山出土遺物見学、50分程度 その後佐田神社参拝等適宜 15:40出発

④懇親会場:佐陀ハウス 松江市鹿島町佐陀宮内820

15:45 到着、バスは車庫へ戻る(懇親会に参加しない人はこのバスで市役所、松江駅へ向かう)

●16:00より懇親会 弁当 つまみ ビール、日本酒等

●解散 17:50

※参加希望者は同封のハガキに○をつけて投函

(承前)佐陀ハウス前の加島中学前バス停より松江駅行一畑バス(料金500円) 18:06発-18:36松江駅着、18:36-19:06、19:06-19:36(最終便) そのまま遅くまで飲む人は佐陀ハウスに宿泊(無料)

翌日 佐陀ハウスから歩いて4分でローソン、歩いて2分でカフェ・マリン・ベル(9:00-) 恵曇 みなと食堂(昼-) 干し魚の久ト(9:00-) 多久の湯(10:00-) など

同封の当番出欠表に研修旅行参加希望者は○を記入、集合場所を指定してください。

今後の予定

8月4日(土)10-12時

田和山学講座第三回 八雲立つ風土記の丘資料館 松本館長

8月6日(月)16時~17時

田和山館にて定例連絡会

8月22日~8月26日電力ふれあいホール 田和山遺跡の四季写真展

9月3日(月)16時~17時

田和山館にて定例連絡会

9月24日(月)16-20時

堀咲講演、うたひかたらひ春夏秋冬公演、月見の会(要チケット購入)

10月1日(月)16-17時

田和山館にて定例連絡会

10月4日(木)10:30-夕刻まで

山陰遺跡ネットワーク研修旅行、松江市内各所(要費用負担)